

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第28週(令和6年7月8日～令和6年7月14日)

<発生動向>

第28週の定点あたりの報告数は、新型コロナウイルス感染症14.26(前週比1.4倍)、RSウイルス感染症4.42と先週より増加しています。また、手足口病8.50と先週より減少していますが、7週連続で警報レベルが続いています。

新型コロナウイルス感染症は、ウイルスを含む飛沫(ひまつ)やエアロゾル(小さな水分を含んだ状態の粒子)を吸入するか、感染者の目や鼻、口に直接的に接触することで感染します。日ごろからこまめに流水・石けんによる手洗いをを行い、予防しましょう。

高齢者と基礎疾患がある方が感染すると重症化しやすいため、医療機関や高齢者施設等を訪問される際には、マスク着用、手洗い、咳エチケット(咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュなどで口や鼻をおさえる)の徹底をお願いします。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
梅毒	2	78	9	421	210	7,101

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	499	14.26	10.40	2,955	14.92	39,874	8.07
インフルエンザ	2	0.06	0.06	79	0.40	1,395	0.28
RSウイルス感染症	106	4.42	4.21	663	5.53	5,044	1.61
咽頭結膜熱	6	0.25	0.38	62	0.52	2,111	0.67
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	56	2.33	3.00	815	6.79	10,707	3.41
感染性胃腸炎	100	4.17	5.21	531	4.43	12,393	3.95
水痘	4	0.17	0.33	21	0.18	715	0.23
手足口病	204	8.50	10.38	1,653	13.78	35,960	11.46
伝染性紅斑	0	0.00	0.08	0	0.00	319	0.10
突発性発しん	7	0.29	0.21	47	0.39	949	0.30
ヘルパンギーナ	14	0.58	1.04	340	2.83	6,754	2.15
流行性耳下腺炎	0	0.00	0.08	8	0.07	214	0.07
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	21	0.03
流行性角結膜炎	2	0.33	0.00	11	0.42	438	0.63
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	8	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	11	0.02
マイコプラズマ肺炎	2	1.00	0.00	14	0.93	235	0.49
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	0	0.00	6	0.01

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報に掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。